

土木広報センター ニュースレター (No.6)

発行日	2019年 2月 15日
紹介者	土木学会 コミュニケーション部門 主査理事 浅見 郁樹

土木広報大賞2018にチャレンジして

年が明け、いささか旧聞に属する話となりましたが、初の試みとして土木広報大賞2018を企画、実施し、土木の日に合わせて表彰することができました。これは、土木広報戦略やアクションプランの一環として、「暮らしを支えている土木の役割・意義・魅力について広報を行っている優れた活動または作品を顕彰し、モチベーションの向上、活動のレベルアップ、他への展開などを図ろう」とするものです。実行に漕ぎつけるまで、応募の対象や資格などをどうするかなど、喧々譁々の議論がありました。「ともかく、やってみよう。」ということで、間口を大きめにとって開催しました。とはいえ、「あまりにも応募が少なかったら、どうしよう。」と内心は心配していました。この思いを表彰式で不覚にも口にして、報道記事の一部になってしまいました。

ところが、ところが、案ずるより産むが易し。なんと、99件もの応募がありました。100の一つ足りないのがなんとも絶妙です。内容もみな秀逸で、方法も多種多様。「土木は口(広報)下手」という先入観に、自分自身が陥っていたのではないかと気づかされました。また、約半数を国土交通省から応募いただくという熱の入れように対し、我が出身業界はほんのわずかというあり様。これまた、反省しきりです。

そして、審査の段になるとまたまた白熱。田中審査委員長のもと、広告のプロ、大学の先生方など、皆それぞれに一家言あり、“押し”が分散。「なるほど、そういう見方があるのか。」と目からウロコが落ちるばかり。ついには、最優秀、優秀、準優秀に加え、審査員賞を設けることで落ち着きました。多くの優れた活動を熱意をもって行っていたら、意欲をもって応募していただいたからこそこのことです。「えっ、ウチじゃないの」、「もっと上位の受賞を確信していたのに」というお声も伺いますが、これも自信をもって取り組んでいたこと証かもしれません。本当にありがたいことです。

さて、次はどうするのか。もっかの悩みどころです。当然、続けたいと思いますし、もっと多くの方々が、もっと生き生きと「伝える、伝わる」活動や作品づくりをしていただくことに繋げていくことが大切だと考えています。土木広報大賞2018を通じ、自分自身が気づいたこと、気づかされたことを今一度原点に据え直し、関係の方々とともにあらためてチャレンジしたいと考えています。「叩けよ さらば 開かれん。」「その障子をあけてみよ、外は広いぞ。」です。



問合せ先: 公益社団法人 土木学会 土木広報センター 前田、佐藤、小林
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@isce. or. jp

名 称	土木学会Facebookページ いいね！ランキング				
広報対象	(B-Ⅲ)一般市民・利用者				
活動期間	2018年10月～2018年11月				
場 所	土木学会Facebookページ				
担 当	土木広報センター/情報集約・発信グループ長 小松 淳				
状 況	【2018年 10月 いいね！ランキング】				
	2018年10月1日～30日集計結果 ※投稿日時は米国時間				
	順位	いいね	シェア	コメント	投稿メッセージ
	1	598	58	28	【土木現場の失敗学】首都高トンネルで看板落下、メーカー試験値を検証せず
	2	588	58	38	【乗りものニュース】「黒部ルート」2024年に一般開放へ 関電の物資輸送路が観光ルートに
	3	561	60	61	【ニュース動画】大量のネズミ 築地市場から拡散のおそれ 周辺地域は戦々恐々[1分57秒]
	4	559	47	50	【ニュース動画】「ついやってみたいくなる」手の“消毒装置”が登場 [35秒]
	5	545	60	118	【ニュース動画】立皇嗣の礼 再来年4月19日 来年は10連休へ[2分53秒]
	【2018年 11月 いいね！ランキング】				
	2018年11月1日～30日集計結果 ※投稿日時は米国時間				
	順位	いいね	シェア	コメント	投稿メッセージ
	1	796	61	37	【土木の日】本日11月18日、日刊スポーツ新聞(関東・甲信越版)に「土木の日」の広告を掲出しました。
	2	755	81	90	【地図と位置情報】「ダムカード」の次は「基準点カード」がアツい！ “G空間”コンテストで注目のアツい入賞作品たち
	3	751	67	49	「阪神高速×土木 DOBOKU」～高速道路ジャンクションの世界～
	4	542	68	31	【高力ボルトが足りない】需給逼迫、納期長期化で工期に影響も
	5	465	49	68	【ニュース動画】日本版GPS衛星「みちびき」きょうから本格運用 [1分29秒]

問合せ先：公益社団法人 土木学会 土木広報センター 前田、佐藤、小林
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@isce.or.jp









名 称	土木広報大賞2018 表彰式	
広報対象	(A-I)土木関係者/(A-III)土木マニア・ファン・シニア/(B-III)一般市民・利用者	
活動期間	2018年11月12日(月)18:00~19:00	
場 所	土木学会 講堂(東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内)	
担 当	土木広報センター 土木広報大賞事務局	
状 況		
	受賞団体の関係者と選考委員の皆様	委員長を務めた田中里沙氏
		
	選考委員による表彰状の授与	選考委員との記念撮影
内 容		
	受賞団体の皆様によるスピーチ	受賞団体プレゼンテーション
内 容	<p>2018年11月12日(月)、「土木広報大賞2018」の表彰式が、土木学会 講堂にて開催され、「最優秀賞」、「優秀賞」、「準優秀賞」、「審査員賞」を受賞した全16団体の表彰が行われました。</p> <p>「土木広報大賞」は、優れた土木に関する広報活動や作品を顕彰することを目的としております。第1回となる今回は、日本全国から99件の応募が寄せられ、選考委員会(委員長:田中里沙事業構想大学院大学 学長)による厳正な選考を経て、最優秀賞1件、優秀賞2件、準優秀賞5件、審査員賞8件の合計16件を選出しました。</p> <p>また、表彰式では、「最優秀賞」を受賞した「フォーラム・シビル・コスモス(FCC)」、「優秀賞」を受賞した「(一社)静岡県建設コンサルタンツ協会」、「噂の土木応援チーム デミーとマツ」によるプレゼンテーションも行われました。</p>	

問合せ先: 公益社団法人 土木学会 土木広報センター 前田、佐藤、小林
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@jsce.or.jp

名 称	第52回報道機関懇談会
広報対象	(C- I)報道関係者
活動期間	平成30年11月14日(水)11:30～
場 所	土木学会 A会議室
担 当	土木広報センター/情報集約・発信グループ
状 況	 
内 容	<p>平成30年11月14日(水)11:30から土木学会A会議室にて「平成30年度土木学会会長のこれまでの活動の振り返り」をテーマとして第52回報道機関懇談会が開催された。 今回の報道機関懇談会では、情報発信プロジェクト、ASCEおよびICE報告、災害対応(西日本豪雨災害、北海道胆振東部地震)について話題提供し、活発な意見交換がなされた。</p> <p>テーマ:「平成30年度土木学会会長のこれまでの活動の振り返り」</p> <p>話題提供者: 土木学会 会長 小林 潔司(京都大学経営管理大学院教授)</p> <p>司会・話題提供者: 土木学会 専務理事 塚田 幸広</p> <p>小林潔司会長 情報発信プロジェクト:http://committeesjsce.or.jp/transmit_project/</p>

問合せ先: 公益社団法人 土木学会 土木広報センター 前田、佐藤、小林
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@jsce.or.jp



名 称	土木の日シンポジウム 2018	
広報対象	(A-I)土木関係者 (B-III)一般市民・利用者	
活動期間	2018年11月18日(日)13:00~17:00	
場 所	土木学会 講堂(東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内)	
担 当	土木広報センター/市民交流グループ/市民普請大賞グループ/土木の日実行グループ	
状 況	 <p>開会の挨拶(五道氏)</p>	 <p>初お披露目となった市民普請大賞パネル</p>
	 <p>左からコーディネーターを務めた萱場氏、 基調講演にて話題提供いただいた知花氏</p>	 <p>事例報告いただいた3名の研究者 (右から西村氏、真田氏、岩城氏)</p>
	 <p>会場の様子</p>	 <p>日刊スポーツへの「土木の日」広告掲載</p>
	内 容	<p>今年の「土木の日シンポジウム」は、「地域インフラと市民普請 ～農山村・漁村における市民連携～」をテーマに、農山村・漁村に焦点を当て、「川」「農地」「道」の異なる視点から農山村・漁村の現状を共有し、農山村・漁村、中山間地の地域インフラのあり方と市民普請の役割や課題について議論を行いました。</p> <p>基調講演として、東京大学の知花武佳准教授より、総合的な話題をご提供いただいた後、「川」「農地」「道」の異なる視点から、3名の研究者に事例報告をいただき、総合ディスカッションにより議論を深めました。</p> <p>なお、シンポジウムの様子は、YouTube(ユーチューブ)を用いてライブ配信を行いました。</p>

問合せ先: 公益社団法人 土木学会 土木広報センター 前田、佐藤、小林
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@jsce.or.jp

名 称	土木コレクション2018 TOKYO DOBOKU FROM-1964-TO 過去から未来。新しいトウキョウへ。
広報対象	(A-Ⅲ)土木マニア・ファン・シニア、(B-Ⅲ)一般市民・利用者
活動期間	2018年11月20日(火)～11月23日(金)
場 所	新宿駅西口広場イベントコーナー
担 当	土木広報センター/市民交流グループ/土木コレクショングループ
状 況	  オープニングセレモニーのテープカット 連日開催された「どぼくカフェ」   人気のあった1964年の東京オリンピック映像ブース 会場には外国人観光客も訪れた
内 容	<p>毎年11月18日の土木の日に合わせて開催する「土木コレクション」。今年は、「TOKYO DOBOKU FROM-1964-TO 過去から未来。新しいトウキョウへ。」を全体テーマに、1964年の一大イベントであった東京オリンピックの前後で整備された数々の土木構造物(東海道新幹線、首都高速道路、東京の地下鉄、東京モノレールなど)の歴史資料、図面、写真、映像などを展示した。4日間で約35,000名ものお客様に鑑賞いただき、受付にて実施したアンケートでは、計1,487名の方々から回答いただいた。</p> <p>今回の土木コレクションでは、4日間、どぼくカフェ(一般向けトークイベント)を開催したが、それぞれ大変興味深いテーマであったこともあり、連日、多く方に参加いただいた。会場からは出演者への質問が飛び交い、大いに盛り上がった。今回の企画は、まさに、一般の方が「目に留まる」場所で「土木」をネタに楽しんでみよう!とスタートした「どぼくカフェ」を体感するものであった。</p> <p>また、同時開催の「東京 橋と土木展」(東京都建設局)では、建設局が所有する貴重な昭和初期、震災復興以降、戦前に東京都に架けられた橋梁の青焼き図面(北区の音無橋など14橋)や写真(多摩川に架かる丸子橋など41橋)が展示された。</p>

問合せ先: 公益社団法人 土木学会 土木広報センター 前田、佐藤、小林
 〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
 TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@jsce.or.jp

名 称	土木学会「台湾土木遺産視察」歴史ストーリーの旅 じっくり台南！ 今も台湾で感謝される八田與一を訪ねて
広報対象	(A-I)土木関係者、(B-III)一般市民・利用者
活動期間	2018年12月6日～8日(2泊3日)
場 所	台湾 烏山頭・台南
担 当	緒方英樹、佐藤雅泰
状 況	 
内 容	<p>今回で6回目となる台湾土木遺産視察の参加者は22名。土木関係者だけでなく一般参加7名、うち女性5名。日本統治時代後期、台湾南部のダム建設と灌漑事業に尽くした八田與一の業績を体感する旅である。烏山頭ダムの堰堤を歩いて現在も地域貢献しているダムや施設を見学。現地水利会の配慮により、普段は体験できないダム放水実演、ダム湖をソーラー船で渡るなど体験した。途中、現地の嘉南農田水利会を訪問して事業の説明を受けた後、現在も機能する施設の維持管理・補修についてなど質問が相次いだ。また、台湾の古都である台南市街を歩いて、歴史的建造物や街並みを楽しく学んだ2泊3日の視察であった。今回、参加者全員が感動した一番のことは、台南の人たちが八田與一による恩恵に今も感謝して、子々孫々に伝え、その業績を忘れないでいてくれていることであった。まさに、「飲水思源」の考え方に打たれた思いだ。</p>

問合せ先：公益社団法人 土木学会 土木広報センター 前田、佐藤、小林
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@isce.or.jp

名 称	土木学会Facebookページ いいね！ランキング				
広報対象	(B-Ⅲ)一般市民・利用者				
活動期間	2018年12月～2019年1月				
場 所	土木学会Facebookページ				
担 当	土木広報センター/情報集約・発信グループ長 小松 淳				
状 況	【2018年 12月 いいね！ランキング】				
	2018年12月1日～31日集計結果 ※投稿日時は米国時間				
	順位	いいね	シェア	コメント	投稿メッセージ
	1	763	55	8	【ニュース動画】163日ぶりJR呉線が全線復旧 西日本豪雨で被災 広島[1分35秒]
	2	664	55	30	【ミャンマー】ミャンマーでダム決壊、5万人が避難
	3	597	48	66	【ニュース動画】「エスカレーターは歩かずに」足形などデザインで訴え[1分10秒]
	4	540	51	148	【ニュース動画】皇太子さまの天皇即位に伴う10連休法案が衆院で可決[55秒]
	5	465	37	32	【世界最大規模の斜張橋も】近畿整備局ら、大阪湾岸道西伸部の長大橋でイメージ案公表
	【2019年 1月 いいね！ランキング】				
	2019年1月1日～31日集計結果 ※投稿日時は米国時間				
	順位	いいね	シェア	コメント	投稿メッセージ
	1	827	42	9	【人としての常識も学べた！】県立新潟工高が3年連続の快挙！技術士「建設部門」1次試験に3人合格
	2	800	50	50	【現場で働く職人を応援！！】ドリカム・中村正人さん、作業服ブランド立ち上げ
	3	745	64	30	【京急電鉄】目を疑う案内表示 錯覚使い立体的 羽田で全国初導入
	4	741	49	25	【鉄道最前線】常識破りの「観光路面電車」は世界を驚かすか
	5	465	32	29	【ニュース動画】海上保安庁 過去最大の装備増強へ 周辺海域の緊迫化で[1分21秒]

問合せ先：公益社団法人 土木学会 土木広報センター 前田、佐藤、小林
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@jsce.or.jp



名 称	土木学会Facebookページ いいね！ランキング				
広報対象	(B-Ⅲ)一般市民・利用者				
活動期間	2018年1月～2018年12月				
場 所	土木学会Facebookページ				
担 当	土木広報センター/情報集約・発信グループ長 小松 淳				
状 況	【2018年 いいね！ランキング 年間 TOP10】				
	2018/12/28/集計			※投稿日時は米国時間	
	順位	いいね	シェア	コメント	投稿メッセージ
	1	1779	191	68	【驚異の新材料2018】いよいよ市場に、微生物がコンクリートを勝手に修復
	2	961	97	38	【ニュース解説:土木】水深わずか10cm程度でも発電が可能に
	3	848	93	87	【ニュース解説:土木】側溝に幅2cmのスリットは「瑕疵」、自転車転倒で賠償命令
	4	834	70	51	【バンザイいろいろ】ダム式、下水道式、海岸式を徹底解説！
	5	805	102	55	【ニュース解説:土木】高所作業の安全帯、22年から従来型を使用禁止
	6	801	58	46	【鹿児島】奄美で灯台が消失 根元から無くなる
	7	796	61	37	【土木の日】本日11月18日、日刊スポーツ新聞(関東・甲信越版)に「土木の日」の広告を掲出しました。
	8	762	55	8	【ニュース動画】163日ぶりJR呉線が全線復旧 西日本豪雨で被災広島[1分35秒]
9	759	90	22	【ニュース動画】標高の決め方 変わります[1分21秒]	
10	755	81	90	【地図と位置情報】「ダムカード」の次は「基準点カード」がアツい！“G空間”コンテストで注目のアツい入賞作品たち	

問合せ先: 公益社団法人 土木学会 土木広報センター 前田、佐藤、小林
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内
TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@jsce.or.jp

